

〈白梅学びのエリア教育目標〉 よりよい未来・主役は子ども

～ 「自立・貢献・共生・創造」、よりよい未来を切り拓く人を目指して ～



＜本校の教育目標＞ かしこく・やさしく・たくましく

令和7年度

# 金沢小だより

12月号

令和7年11月28日  
板橋区立金沢小学校  
校長 神保 喜次郎

子ども一人ひとりの良さをはかる“ものさし”

校長 神保幸次郎

11月の授業公開では1年生は平素の学習を、3年生は総合的な学習の発表を、5年生は平素の学習と図工作品発表を、2、4、6年生は音楽発表（合唱と合奏）をご参観・ご鑑賞いただきました。アンケートでは心温まるご感想を多くいただきまして、ありがとうございました。

ご感想は、教職員ばかりでなく子どもたちにも大きな励みになりました。ご感想の中から次のエピソードを一つ紹介します。

## ＜4年生の保護者から＞

『Great Power』の歌を初めて耳にしたのは子どもがお風呂に入りながら大声で唄っている時でした。私は夕食の準備をしていたのですが、思わず手を止めて風呂場へ駆けつけて「もう一度最初から歌って！」とお願いしました。とても感動して涙が出ました。

子どもに意味が分かるかを質問したら「自分のことを大事にしようってことかな」と話していて胸がいっぱいになりました。

その「Great Power (作詞・作曲：中山真理)」の歌詞は次になります。

きみは 自分で思うほど（2番：あいつは きみが思うほど） だめなヤツじゃない  
この世界には数え切れない たくさんの ものさしがある

わずかな 縛つかのはかり方で 價値を決めつけちゃいけない  
きみがこの世の生まれたこと それがもう すごいことさ

ねえ奇跡だよ 永い永い宇宙の歴史の中で

生を受けて 命を受けて きみはここに生きている

きみに託された きみにしかない力

いつか発揮しよう 煌めこう 次の時代に引き継ごう

たとえ今は奥深く眠っているとしても

All you have a great power      All you have a great power

世の中は一般化した基準や規準(ものさし)で評価をする・される場面が多々あります。また、人は経験やそれらから得た価値観で物事や人を判断しながら日々の生活を送っています。その価値付けが双方に良く働くものもあれば、逆に働くものもあります。

目の前にいる子ども一人ひとりが自身の良さと力を実感できるよう、歌詞に込められメッセージを今一度噛み締めて“ものさし”を省みたいと思います。